

令和元年8月吉日

各都道府県区市町村教育委員会教育長 様
各国立・公立・私立中学校長 様
各中学校技術・家庭科担当者 様
関 係 各 位

第63回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会
大会運営委員長 塩月和徳

第63回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会
第53回宮崎県中学校技術・家庭科教育研究大会
宮崎大会のご案内(最終案内)

このたび、第63回九州地区中学校技術・家庭科教育研究大会を宮崎県で開催することになりました。
本県では、『よりよい社会や生活を創り出す資質・能力を育む技術・家庭科教育』を研究主題に学習活動を展開し、本教科の一層の充実を目指して研究を進めているところです。
この機会に多くの皆さま方にご参加いただき、ご意見、ご指導を賜りたいと存じます。諸先生方の多数のご参加を心よりお待ちしております。

大会開催要項

- 1 主催 全日本中学校技術・家庭科研究会
全九州中学校技術・家庭科教育研究協議会
宮崎県中学校教育研究会技術・家庭科部会
- 2 後援 宮崎県教育委員会
宮崎市教育委員会
各市町村教育委員会連合会
宮崎県産業教育振興会
財団法人 宮崎県教育公務員弘済会
公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会
- 3 期日 令和元年11月27日(水)～11月29日(金)
- 4 日程・会場
○ 11月27日(水) 【理事会】ホテルスカイタワー宮崎 (宮崎市高千穂通2-1-26 TEL0985-31-1111)
○ 11月28日(木) 【分科会】宮崎大学教育学部附属中学校 (宮崎市花殿町7-67 TEL0985-25-1122)
宮崎大学教育学部附属小学校 (宮崎市花殿町7-49 TEL0985-24-6706)

9:20	9:50	9:55	10:30	12:20	13:30	14:20	15:05	15:45
受付	朝エ ンテ ション	宮崎県 基調提案	他県研究発表	昼食 休憩	公開授業	授業研究	指導講評	

- 11月29日(金) 【全体会】JA・AZMホール (宮崎市霧島町1-1-1 TEL0985-31-2000)

9:00	9:30	9:55	10:20	11:30	12:00
受付	開会行事	研究発表 (大分県)	指導講評	閉会行事	

5 研究主題 **よりよい社会や生活を創り出す資質・能力を育む技術・家庭科教育**

6 主題設定の理由

これからの技術・家庭科には、超高度情報化社会、少産少子化・超高齢化社会等に象徴される急激な社会変化やそれに伴う各個人の生活の変化に主体的に対応し、よりよい社会や生活を創造していくための資質・能力を身に付けさせるという役割がますます求められる。

そこで、社会や生活の進展、技術の開発・維持等に積極的に関与していけるような、よりよい社会や生活を創り出す資質・能力を身に付けた生徒を育成したいと考え本研究テーマを設定した。

7 講師

文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官
 文部科学省 生涯学習政策局情報教育課 教科調査官
 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 上野 耕史 様
 文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官
 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 丸山 早苗 様

8 公開授業・研究発表

第1分科会（技術分野 A材料と加工 B生物育成）		第2分科会（家庭分野 B衣食住）	
授業者	A材料と加工の技術 宮崎市立檜中学校 主幹教諭 谷口 勇人	授業者	B衣食住の生活 宮崎市立本郷中学校 教諭 岩元 美佳
発表者	① 宮崎県 B生物育成の技術 日南市立吾田中学校 教諭 中条 武志	発表者	① 宮崎県 B衣食住の生活 日南市立吾田中学校 教諭 吉野 亜耶乃
	② 長崎県 B生物育成の技術 対馬市立西部中学校 教諭 小野 昌宏		② 福岡県 B衣食住の生活 北九州市立篠崎中学校 教諭 阿部 結花子 北九州市立守恒中学校 教諭 坂井 史仰笛
第3分科会（技術分野 Cエネルギー変換 D情報）		第4分科会（家庭分野 A家族・家庭生活 C消費生活・環境）	
授業者	D情報の技術 宮崎市立加納中学校 教諭 米山 司	授業者	A家族・家庭生活 宮崎市立木花中学校 教諭 大岩本 里子
発表者	① 宮崎県 Cエネルギー変換の技術 都城市立妻ヶ丘中学校 主幹教諭 宮田 守	発表者	① 宮崎県 C消費生活・環境 日向市立平岩小中学校 教諭 近藤 文子
	② 熊本県 D情報の技術 熊本市立江原中学校 教諭 浅野 倫夫		② 沖縄県 A家族・家庭生活 北中城村立北中城中学校 教諭 當眞 望
紙上発表	鹿児島県(D)日置市立吹上中学校 教諭 税所賢太郎	紙上発表	佐賀県(C)鹿島市立東部中学校 教諭 中原洋子

9 指導助言者

分科会	指導助言者
1	宮崎県教育研修センター 総務課 指導主事 岩崎 真己
	宮崎大学 教育学部 教授 藤元 嘉安
2	宮崎県教育庁 高校教育課 指導主事 佐藤 麻子
	宮崎大学 教育学研究科 教授 伊波 富久美
3	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 小松 宏
	宮崎大学 教育学部 准教授 湯地 敏史
4	宮崎県教育研修センター 教育支援課 指導主事 南 真紀子
	宮崎大学 教育学部 教授 篠原 久枝

10 全体発表

- ① 宮崎県中学校教育研究会技術・家庭科部会 河野 哲志（宮崎大学教育学部附属中学校）
 ② 大分県中学校技術・家庭科教育研究会 玉ノ井 智則（臼杵市立北中学校）
 一法師 香織（大分市立上野ヶ丘中学校）

11 分科会案内

第1分科会		材料と加工の技術/生物育成の技術		第3分科会		エネルギー変換の技術/情報の技術	
授業者	谷口 勇人	学年	1年	授業者	米山 司	学年	3年
題材名	材料と加工の技術をつかって生活を豊かにしよう			題材名	双方向通信に関する技術をつかって生活を豊かにしよう		
授業の概要	<p>材料と加工に関する技術について、見方・考え方を働かせながら学びを深め、それらを適切に評価、活用し、問題を解決するためのアイデアを発想、構想できる生徒を育成したいと考え、本題材を設定した。授業では、スギLVL材に込められた技術の見方・考え方に気付くことができるように、製作工程の動画を視聴し、スギ素材とスギLVL材の違いを見付けて発表する場面を設定する。また、スギLVL材の生産者の思いを、環境面・経済面・社会面から考えることで、生徒が宮崎県民として、循環型社会の構築にどう貢献していけばよいかを考える機会としたい。</p>			授業の概要	<p>情報通信に関する技術について、見方・考え方を働かせながら学びを深め、それらを適切に評価、活用し、課題を見付け、その解決の方法を創造していくことができるように、本題材を設定した。授業では、デジタル化の見方・考え方に気付くことができるように、画像のデジタル化を、模擬体験させて、その特徴を理解させる。次に、Webに使用されている画像を例に、状況に応じた画質を選択する判断の基準として、社会からの要求、環境負荷や経済性、安全性の見方・考え方があることに気付かせたい。</p>		
第2分科会		衣食住の生活		第4分科会		家族・家庭生活/消費生活・環境	
授業者	岩元 美佳	学年	2年	授業者	大岩本 里子	学年	3年
題材名	よりよい住生活を目指して			題材名	幼児との触れ合い		
授業の概要	<p>自ら生活の問題点に気付き、解決する方法を考え、家族や地域の一員として生活をさらに豊かにするための工夫ができる生徒の育成を目指して研究を進めた。本題材の学習を、食生活や家族・家庭生活、住生活について基礎的な知識・技術の習得を行い、その知識・技能を活用しながら学習する題材として設定した。本授業では、家族の安全を考えた住空間の整え方について、体験的な学習活動や他者との意見交換をとおして、課題の解決に取り組ませ、よりよい生活を工夫・創造できる生徒を育成したい。</p>			授業の概要	<p>幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫できる生徒の育成を目指して研究を進めた。本題材の初めに、幼児（5歳児）の観察実習を行い、生徒から出された気付きや疑問点を学習の課題として設定し、学習を進めた。本授業では、これまで学んできた基礎的・基本的な知識を活用し、触れ合い体験学習の計画を検討したり確認したりします。ゲストティチャーとして保育士の方を招き、アドバイス等を聞く時間を設定します。この学習をとおして、適切な関わりが幼児の成長に必要であることを理解できる生徒を育成したい。</p>		

12 会場案内 宮崎大学教育学部附属中学校・小学校、JA・AZMホール



- JR宮崎駅西口より徒歩 約20分
- 宮崎市繁華街よりバス 約10分
- ※附属中付近バス停「花殿町」「原町」
- 自家用車 (JAアズム駐車場に駐車)
 - ・東九州自動車道 宮崎西ICより約16分
 - ・宮崎自動車道 宮崎ICより約15分
- タクシー「附属幼稚園駐車場」降車

13 大会参加費

参加費（資料代を含む）4,000円 昼食代（希望者）1,000円

14 大会事務局

役職・氏名	所属	所在地	電話・FAX・E-mail
宮崎大会運営委員長 塩月 和徳	宮崎市立宮崎中学校	〒880-0872 宮崎市永楽町43番地	TEL 0985-24-3380 FAX 0985-24-3381 E-mail miyazaki-c-00@mcnet.ed.jp
宮崎大会事務局長 佐原 大祐	宮崎市立大塚中学校	〒880-0951 宮崎市大塚町鎌ヶ迫22 96番地	TEL 0985-47-1130 FAX 0985-47-1131 E-mail yu_na.79131@yahoo.ne.jp

15 大会申込について

(1) 宮崎県外からの参加者

- 参加者個人様 : 各県事務局に直接お申込ください。
提出物 ① 参加申込書（各県の技術・家庭科HPよりダウンロード）
② 諸経費（振込先 各県事務局：申込用紙に記載）
※ 振込手数料は各自ご負担をお願いします。

申込期間 令和元年9月2日（月）～9月30日（月）

※ 大会開催2週間前を目安に、宮崎県事務局より参加券、弁当引換券等を送付します。

- 各県事務局様 : 別紙の申込書に必要事項を記入の上、宮崎県事務局へメールでご送付ください。諸経費も各県で一括してお支払いください。振込手数料は各県事務局でご負担をお願いします。

申込締切 令和元年10月7日（月）

(2) 宮崎県内の参加者（専科教諭）

- 参加者個人様 : 各地区理事長に直接お申込ください。
提出物 ① 参加申込書（本県の技術・家庭科HPよりダウンロード）
② 諸経費（振込先 宮崎県事務局：申込用紙に記載）
※ 振込手数料は各自ご負担をお願いします。

申込締切 令和元年9月6日（金）

※ 大会開催2週間前を目安に、宮崎県事務局より参加券、弁当引換券等を送付します。

- 各地区理事長様 : 別紙の申込書に必要事項を記入の上、宮崎県事務局へメールでご送付ください。諸経費振込の際は、**支会名**で振り込んでください。振込手数料は、各支会ご負担をお願いします。

申込締切 令和元年9月13日（金）

<参加申込先>

宮崎市立本郷中学校 教諭 井ノ久保 貴雄

bokunoi@miyazaki-c.ed.jp

(3) その他

- 今大会では、宿泊等のご案内をしておりません。申し訳ありませんが各自でご準備をお願いします。ご不明な点がありましたら、大会事務局までご連絡ください。
○ 本大会開催期間中に各種スポーツ等の大会が行われます。宿泊先の予約にあたり、早めに行ってください。ことをお勧めいたします。